

# 令和5年度「健康長寿に係るイチオン事業」(概要版)

市町村名

和光市

## 1 事業名

生活習慣病リスク改善対策

## 2 事業概要

- 生活習慣病を発症されている方、及び発症のリスクがある方を対象に、情報提供や健康相談を行うことで、生活習慣病発症及び重症化を予防し、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るため「生活習慣病リスク改善対策事業」を実施。
- 過去に脳血管疾患・虚血性心疾患で入院歴がある方に対しては再発予防、健診結果よりマルチリスクに該当する方には生活習慣病発症予防、糖尿病及び糖尿病性腎症で治療中の方には重症化予防を目的とする。
- 各対象者の状況に合ったパンフレットの送付と生活状況確認のためのアンケートの実施、アンケート返送者への電話による健康相談を行うことにより、自身の健康への無関心層に対しては情報提供により働きかけ、関心のある層には個別対応により予防行動への更なる意識づけを行う。
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の必要性から、今年度の健診結果からフレイルが懸念される方を対象にフレイル予防のためのパンフレットの送付、生活状況アンケートとアンケート返送者に対する健康相談を新たに実施。

## 3 事業内容

参加者 380人 予算額 3,225,546円

令和5年度の前半(7月通知発送)と後半(12月通知発送)で2回実施する。

●対象者に対し、鏡文書、生活状況確認アンケート、対象者に合わせたパンフレットを送付。後半(12月)送付者のうち、前半(7月)送付者にも継続して通知を送付し、前半で送付したパンフレットとは違う内容で環境や状況を考慮したものを送付し情報提供を行う。

●アンケート返送者に対し、電話もしくは来所での健康相談を行う。

●継続フォローが必要な方には随時健康相談を行う。

●3か月後にレセプトを確認し、対象者に受診行動など、行動変容が見られたかを確認する。

### 【対象者】

(1) 前半(7月通知発送者)

- レセプトで過去に入院歴があり、医療費10万円以上の主病名が脳血管疾患・虚血性心疾患の方
- 県の糖尿病性腎症重症化予防対象で抽出された方の中で対象外となった方
- レセプトで糖尿病で治療中であり、医療費5万円以上の方
- 前年度(令和4年度)健診結果よりマルチリスク※に該当する方でレセプト上受診歴がない方

※①LDLコレステロール170mg/dl以上もしくは中性脂肪400mg/dl以上

②収縮期血圧150mmHg以上もしくは拡張期血圧100mmHg以上

③HbA1c5.6以上6.5未満

以上①～③のうち2つ以上該当する方

(2) 後半(12月通知発送者) ※これから実施予定

●前半で抽出した時期以降のレセプトで、過去に入院歴があり、医療費10万円以上の主病名が脳血管疾患・虚血性心疾患の方

●令和5年度健診結果よりマルチリスクに該当する方でレセプト上受診歴がない方

●前半で抽出した時期以降のレセプトで糖尿病治療中であり、医療費5万円以上の方

●令和5年度健診結果より、BMI21.5以下、中性脂肪30mg/dl以下、総コレステロール120mg/dl以下、ヘモグロビン値11.0g/dl以下、でフレイル予防の必要性がある方

●前半に送付した方(転出・国保喪失者は除外)

## 4 事業効果

●対象者の反応(アンケート・電話)

アンケート返送者の電話応答率は8割程であった。(心血管疾患100% 脳血管疾患0% マルチリスク90% 糖尿病100% 糖尿病性腎症80%)すでに健康づくりについて取り組んでいる方がほとんどであり、架電は好意的に受け止められた。健診結果でマルチリスクのある方には、市で行っている健診結果説明会参加を促し、参加を前向きに検討されている様子であった。糖尿病、糖尿病性腎症の方は、すでに医療機関での指導を受けており、気を付けて生活をしていることがわかった。その上で、合併症予防について情報提供し重症化予防を意識づけすることができた。

●レセプト・健診等受診状況

7月発送者については、8月にアンケート返送者に対する架電をしたため、11月時点のレセプトを確認。新たに入院した方や高額医療費がかかっている方はいなかった。受診行動につながったマルチリスク対象者(52名)はいなかった。